



毎年8月2日から7日まで、ねぶた祭が開催される青森市は200万人を超える多くの観光客でにぎわい、地元は活気に満ちあふれる。この期間はホテルが混雑し、価格も通常期の数倍となる。2018年はホテルだけでなく、通常1時間300円のコイン駐車場が1時間5千円と約16倍の料金となりニュースとなった。

富裕層向け観光ビジネスの展開

もなる。クルーズ客船の寄港による経済波及効果が期待され各地で寄港誘致が行われているが、メガヨットについても同様の期待から寄港誘致が行われるようになってきている。

るかに大きいように、クルーズ客船でもカジュアルクラスよりもラグジュアリークラスやプレミアムクラスといった豪華客船、鉄道においても豪華列車で富裕層や超富裕層の顧客の心をつかむことが利益の拡大となる。

大塚家具の業績の悪化が話題となっているが、高級品から中級品へ商品の幅を広げること客層の拡大につながると考えたが、家具は一度購入すると長期間の使用となり頻繁な買い替えが期待できず、高級志向の顧客に高価な家具を売ることで利益をあげる方が望ましかったといえる。

体験型観光による

「質」の向上

寄港した。その船体は全長が100メートルを超え、プールはもちろんヘリポートを備えるなど、個人所有の船としては規模の大きなものである。巨大なメガヨットは燃料などの支出額も大きく、1カ月で約4千万円に



揚山女学園大学 現代マネジメント学部 准教授
水野 英雄



客が多く訪れ一時は「爆買い」が行われたが、中間層へ客層が広がった現在はそのような状況は見られなくなった。今後は中国だけでなく欧米からの観光客、特に富裕層の観光客の増加を目指す必要がある。メガヨットAは、青森港だけでなく日本各地に寄港しており、ロシアの大富豪が日本に関心を持っていることを示している。欧米から見ると日本文化は興味深いものである。冒頭で述べたねぶた祭りのように、観光資源を活用し日本の歴史や文化、季節(四季)、さらには日常生活といったさまざまな体験型観光で欧米の富裕層を引き付けることが必要である。

みずの・ひでお 国際経済学、貿易政策、経済政策。名古屋大学大学院経済学研究科博士課程後期課程退学。1968年生まれ。

青森港へ寄港したメガヨットA(左)と飛鳥II